

海野健三

Kenzo Unno

■ 海建築家工房事務所併用住宅

都市の住宅を取得しようとした時の問題を、二つ取り上げた。まず価格が高いこと、もう一つは物件に強烈な魅力がないことである。

そのため、特に若い層の人は、住宅の取得を考えない傾向となっている。しかし本心は土地付一戸建を望んでいるのである、が心底から諦めている、というものである。その結果、高い家賃を払っても、2DK位のものしかなく、そこに永年住んでも、自分のものになる、ということは決してない。そんな状態の中で、我慢しているしかないものである。

若い人は、そんな息苦しい世界から脱却してもらいたい。我々はもっと安く、豊かな空間を手に入れようではないか。

ここに計画の住宅は、そんな若い人に向け呼びかけるものであり、現在我々夫婦が手作りで工事進行中のものである。

設計者 海野健三

協同者 海野雅子

建物所在地 江戸川区東小松川4-11-19

工事予定期間 1984年10月～1985年12月

主体構造 木造ALC

主要仕上材料 屋根：ステンレス板平葺

外壁：ALC Ø50弾性吹付タイル

天井：針葉樹合板Ø9

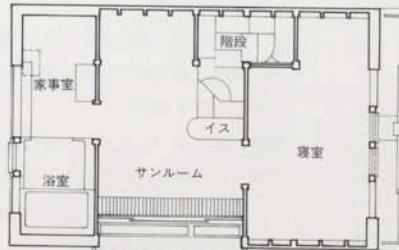
壁：しっくい塗

床：カーペット

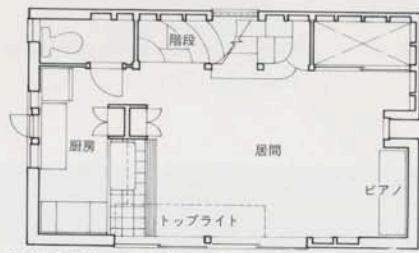
敷地面積 38.95m²

建築面積 35.71m²

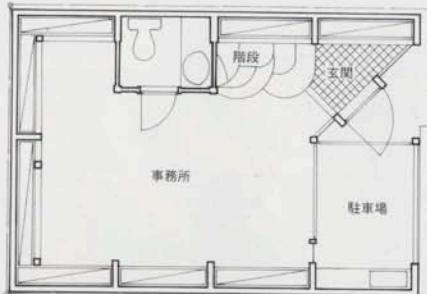
延床面積 87.90m²



● 3階平面図 third floor plan



● 2階平面図 second floor plan



● 1階平面図 first floor plan

■ 海野健三

1974年東京理科大学建築学科卒業。

1980年海建築家工房一級建築士事務所設立。

1984年一般建設業許可取得。

WING HUT 1

自作実験住宅

